令和４年９月

関係者各位

関東学生フェンシング連盟

会長　大　澤　貫　寿

**第７４回関東学生フェンシング選手権大会（関カレ）**

**大　会　要　項**

１．主催 関東学生フェンシング連盟

２．日時 令和４年１０月１１日（火）～１３日（木）、２０日（木）、２１日（金）

１１日（火）男女フルーレ個人戦

１２日（水）男女フルーレ団体・男子サーブル個人戦・女子エペ個人戦

１３日（木）男子サーブル個人戦・女子エペ個人戦（１２日の残り）

男子サーブル団体戦・女子エペ団体戦

２０日（木）男子エペ個人戦・女子サーブル個人戦

２１日（金）男子エペ団体戦・女子サーブル団体戦

※　出場人数によって大会スケジュールを大幅に変更する事が有る。

※　開場・コール締切・試合開始時間は種目によって異なるので、エントリー締め切り後発表するタイムテーブルにて確認のこと。

※　新型コロナ感染症の感染状況により大会を中止することが有る。

３．会場 駒沢オリンピック公園総合運動場　屋内球技場

４．試合方法 参加人数により技術委員会で決定し当日発表する。

５．競技規則 ＦＩＥ試合規則改正版（最新版）に準じて行う。安全基準を厳守すること。

また、2021年12月2日FIE用具規定(ｍ)の変更に伴う大会の適用について(補足)の＜シニアについて＞を適用する。

６．出場資格 関東学連地区の１～４年生に在学中の大学生

（事前申請により関東学連から留学等で延長が認められた者は出場できる）

出場申込み時に日本フェンシング協会の登録番号を取得済みの者

７．出場費 個人戦：１人１種目　５,０００円（関東学連加盟校以外は７,０００円）

※　関東学連加盟校所属者以外の大学生は在学を証明する書類を提出のこと。

※　留学生は在学証明書のコピーを提出のこと。（既提出者は不要）

団体戦：１種目　８，０００円

※　今回は、感染症対策として個人戦＠2,000円、団体戦＠3,000円を例年の金額に上乗せしています。

８．振込先 参加費は９月２６日（月）までに***大学名***で下記へ振り込むこと

三菱UFJ銀行 渋谷明治通支店 口座３２４７６７２

関東学生フェンシング連盟 代表 サトウマモル

申込み締め切り後は、出場費の返還は行わない。

但し、大会が中止になった場合は手数料（千円）を差し引いた金額を返金する。

９．申し込み 申込書に必要事項をＥｘｃｅｌシートに入力し、**令和４年９月１６日（金）～**

**１９日（月）の期間にメールにて送信すること。**

**締切日を過ぎたものは受付しない。**

**fkantogakuren@yahoo.co.jp**

***※　申し込みメールの宛先に自校の監督へＣＣで送信の事。***

***※　監督は申込内容をチェックしてください。***

※　９月２２日（木）までに申込を受付けた旨の返信を行う。返信が無いときはエントリーを受け付けていないため、別途連絡を取ること。

10．シード **個人戦**：前年度大会のランキングにより各種目上位８名をシード選手として予選プールを免除する。

**団体戦**：２０２２年リーグ戦入替戦終了時の順位とする。

11．表彰 個人戦８位、団体戦３位まで決勝戦終了時に表彰を行う。

12．推薦 インカレへの推薦は、次の通りとする。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 個人戦 | | 団体戦 |
| 男子 | Ｆ/Ｅ/Ｓ | ４３人 | １０校 |
| 女子 | Ｆ/Ｅ | ３９人 | ８校 |
| Ｓ | ３１人 |

13．感染症対策 ①　無観客試合とし、開会式等の式典は行わない。

②　２週間の体温測定と健康チェックを義務付ける。

※　健康チェックアプリを使用するので添付の説明書により選手、監督が個人で入力のこと。

③　団体戦のエントリーは各種目５名とし個人戦は制限しない。

④　体育館の入館は、エントリーした選手と監督又はコーチ１名とし、男女出場するときは、２名までとする。

⑤　大学ごとに出場者数に応じて観客席を指定し、大会期間中は変更しない。

⑥　ベンチに入る人数を制限する。

**個人戦**：監督又はコーチのベンチ入りはベスト１６からとする。

**団体戦**：選手４名と監督又はコーチ等（日本フェンシング協会登録済

みの者で学生は不可）１名の計５名迄とする。

⑦　各種目の対戦終了者は、速やかに体育館から退館のこと。

各種目終了後、各大学の最終退館者は、入退館管理者に申告すること。

⑧　部旗の掲示を禁止する。

14．申合せ事項 ①　体育館の開場時に走って席取りをしない。

②　体育館内の電源コンセントは使用しない。

③　体育館の外（一般客がいるところで）で円陣・ミーティングを行わない。

④　学連役員から学生審判を指名する。

⑤　感染症対策としてゴミは全て持ち帰りとする。

⑥　日本フェンシング協会ホームページに試合規則の変更通知が掲載された 時は、発表された規則適用時期と同時とする。

⑦　理由の如何を問わず関カレ欠場者は全日本学生選手権大会（インカレ）へ推薦は行わない。

⑧　所属部員が２名しかいない大学の団体戦出場を認める。但し、種目にかかわらず３名以上の部員が所属しているときは、この特例を適用しない。

⑨　団体戦において、２名で出場する大学が上位入賞してもインカレの出場権を与えない。

⑩　団体戦は他校との混成は認めない。

⑪　団体戦において、選手名交換時に体育館に到着していない選手名は登録できない。

⑫　インカレの団体戦及び個人戦出場資格を取得した大学及び選手が、インカレ出場を辞退するときは、関カレ最終日までに届け出ること。繰り上げ処理を行います。

辞退の届けが無いままインカレの出場を辞退した場合、出場料を日学連へ支払わなければない。

⑬　関カレ終了後、インカレの出場辞退が発生しても繰上げは行わない。

⑭　競技規則ｔ64-6の通信機器について、ベンチ内での使用も同様と判断されるので注意のこと。

ただし、携帯、ⅰPAD等の通信機能を有する機器は、スタンドに取り付けて通信機能を使用しない場合は認める。

以上